

東京大学ピアノの会

二月演奏会



2020年2月16日(日)：すみだトリフォニーホール小ホール

2020年2月17日(月)：大泉学園ゆめりあホール

ご挨拶

本日はお忙しい中東京大学ピアノの会二月演奏会にお越し下さりありがとうございます。

去年12月に代替わりが行われ、今回の演奏会は新しい役員で運営を行うはじめての演奏会となりました。まだまだ至らない点もありますが、役員同士で協力し、良い演奏会となるよう全力で努めて参ります。

東大ピアノの会では、東大生に限らず、音大を含む様々な大学の学生が思い思いにピアノを楽しんでおります。今回の演奏会でも、有名な曲からほぼ無名に近い曲まで多種多様な曲が演奏されますが、このような形で十人十色のピアノへのこだわりを感じることができるのが当サークルの演奏会のひとつの醍醐味ではないかと思えます。プログラムの後半に演奏者のメッセージもついておりますので、そちらに目を向けながら演奏をお楽しみいただくと幸いです。まだ寒い時期ですので、演奏を聞きながら心温まるひとときをお過ごしください。

2019年度入会 会長 福田理仁

お客様へ

プログラムに先立ちまして、お客様にお願い申し上げます。会場内でのご飲食・ご喫煙・フラッシュのご使用はご遠慮ください。会場への出入り、お席の移動は演奏の合間にお済ませください。携帯電話、時計のアラーム等の電源はあらかじめお切りください。全てのお客様に快適に演奏をお楽しみいただけますよう、ご協力お願い致します。

※プログラムの中で、「文I」「理I」などはそれぞれ教養学部文科一類、理科一類などを表します。

※演奏者の学年で「M」「D」「L」は、それぞれ修士課程、博士課程、法科大学院性であることを表します。

——— 目次

プログラム -----	3
1 日目(第 1 部～第 4 部) -----	3
2 日目(第 5 部～第 9 部) -----	5
FP(From Performers) -----	8
第 1 部 -----	なし
第 2 部 -----	8
第 3 部 -----	9
第 4 部 -----	11
第 5 部 -----	15
第 6 部 -----	15
第 7 部 -----	16
第 8 部 -----	18
第 9 部 -----	20

1 日目 会場：すみだトリフォニーホール 小ホール

2020年2月16日（日）開場 11:00 開演 11:30 終演 17:05

第1部 11:30-12:40

1	米津玄師=まら しい	アイネクライネ	松本 悠秀	理Ⅱ	1
2	ショパン	ワルツ 第2番 変イ長調 Op.34-1	武井 瑛貴	理Ⅰ	1
3	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第4番 変ホ長調 Op.7 より 第1楽章	森村 光優	上智	1
4	ショパン	スケルツォ 第4番 ホ長調 Op.54	小西 達也	理Ⅱ	1
5	ドビュッシー ラヴェル	「版画」より 第1曲「塔」 「クーブランの墓」より 第6曲「トッカータ」	山田 裕真	文Ⅰ	1
6	アルカン	エスキス Op.63 第4巻 より 第46曲 変ホ長調「初めてのラブレター」 ロンドレット「小さな男がおりました」 Op.3	若狭 希洋	薬進	2
7	ラヴェル	ソナチネ	高橋 凜	桐朋	2

第2部 13:10-14:10

1	ショパン	ポロネーズ 第1番 嬰ハ短調 Op.26-1	鈴木 雅人	理Ⅰ	1
2	ブラームス	シューマンの主題による変奏曲 嬰ハ短調 Op.9 より 主題・第1変奏・第2変奏・第3変奏 ・第5変奏・第6変奏・第8変奏・第10変奏・第11変奏・第12変奏・第15変奏	福田 理仁	文Ⅲ	1
3	ドホナーニ	コッペリアのワルツ	小宮 万奈	東女	2
4	ショパン	バラード 第4番 ヘ短調 Op.52	厚東 昌宏	千葉	M2
5	芥川也寸志 ブラームス	24の前奏曲 より 第22曲 変口短調 6つの小品 Op.118 より 第6曲 間奏曲 変ホ短調	中村 優太	理	3
6	リスト	パガニーニによる大練習曲集 S.141 より 第3曲 嬰ト短調 「ラ・カンパネッラ」	池田 和音	茶女	2

第3部 14:25-15:35

1	ドビュッシー	「6つの古代のエピグラフ」より 第1曲「夏の風の神パーンに祈るために」 ・第4曲「クロタルを持つ舞姫のために」	中村 優太 理 3 小林 祐貴 工 3
2	ショパン	ポロネーズ 第5番 嬰ハ短調 Op.44	水村 彰吾 理 3
3	J.S.バッハ	半音階的幻想曲とフーガ 二短調 BWV.903	小林 祐貴 工 3
4	ショパン	ポロネーズ 第6番 変イ長調 Op.53「英雄」	渡邊 貴弘 農進 2
	ゴドフスキー	ショパンの練習曲に基づく53の練習曲より 第42番 (Op.25-11「木枯らし」)	
5	J.S.バッハ	平均律クラヴィーア曲集 第1巻より 第9曲 ホ長調 BWV.854	櫻井 結衣 工 4
	シューベルト	4つの即興曲 D.935より 第3曲 変ロ長調	
6	シューマン	幻想曲 八長調 Op.17より 第1楽章	安富 湖々 東女 4

第4部 15:50-17:05

1	ジョプリン	Maple Leaf Rag	石橋 颯己 農 M2 鬼原 里菜 立正 M1
2	ブラームス	4つの小品 Op.119より 第1曲 間奏曲 口短調・第4曲 狂詩曲 変ホ長調	石橋 颯己 農 M2
3	ショパン	3つのマズルカ Op.59より 第2曲 変イ長調	菅原 悠斗 順天 5
	モーツァルト＝フ アジル・サイ	トルコ行進曲 ジャズ	
4	藤末樹 中野ゆう 矢鴉つかさ	JEWEL STONE With My Honesty 砂上ノ楼閣	鬼原 里菜 立正 M1
5	奥村一 ツインツアーゼ	日本民謡ピアノ曲集 第2集より 第9曲「おてもやん」 24の前奏曲より 第6曲 口短調	羽柴 聡一郎 理 D1
6	ハチャトゥリアン	ピアノソナタ (1976年版)より 第1楽章	藤江 教貴 工 M1
7	ラヴェル	「クーランの墓」より 第4曲「リゴードン」・第5曲「メヌエツト」・第6曲「トッカータ」	高倉 眞優子 工 M2
8	アルカン	乗合馬車変奏曲 Op.2	高橋 希実 工 4

2日目 会場：大泉学園ゆめりあホール

2020年2月17日（月）開場 11:00 開演 11:30 終演 17:25

第5部 11:30-11:55

1 サン・サーンス 死の舞踏 Op.40	山本 悠紀子 中央 2
	中村 歩美 医進 2
	杉浦 有咲 聖心 2
	仙田 ゆうか 藝大 2
2 ガーシュウィン アイ・ガット・リズム変奏曲	菊地 優里花 桐朋 3
	藤川 司 法 3

第6部 12:30-13:30

1 ドビュッシー 前奏曲集 第2集 より 第1曲「霧」・第5曲「ヒースの草むら」	松浦 流音 文Ⅲ 1
2 シューベルト 4つの即興曲 D.935 より 第3曲 変口長調	永井 裕 理Ⅰ 1
3 トレネ＝ワイセンベルク 巴里で四月に	大津 紗英 埼玉 3
4 ラフマニノフ 楽興の時 Op.16 より 第3曲 口短調・第4曲 ホ短調	西村 聡一郎 医進 2
5 ハイドン ピアノソナタ 第53番 ホ短調 Hob.XVI-34	中村 歩美 医進 2
6 J.S.バッハ イタリア協奏曲 へ長調 BWV.971 より 第1楽章	浅倉 早咲 桐朋 2
シューベルト 4つの即興曲 D.935 より 第4曲 へ短調	
7 ドビュッシー 喜びの島	佐々 理子 上野学園 2 短大

第7部 13:45-14:45

1	坂本英城	文豪とアルケミスト	中里	灯希	本女	1
2	チャーチル=倉本裕基	いつか王子様が	中野	高宏	理Ⅱ	1
3	ヘンデル	組曲 ト短調 HWV432 より 第6曲 パッサカリア	阿由葉	舞	経進	2
	セヴラック	ポンパドゥール夫人へのスタンス				
4	スクリャーピン	24の前奏曲 Op.11 より 第22曲 ト短調	奥野	周平	医	3
	メンデルスゾーン	厳格なる変奏曲 二短調 Op.54				
5	リチャード・ロジャース	My Favorite Things	田中	碧	東女	3
	ドビュッシー	前奏曲集 第1集 より 第8曲「亜麻色の髪の乙女」				
6	リスト	バッハの名による幻想曲とフーガ S.529	伊藤	朱香	慶應	4

第8部 15:00-16:00

1	ヘンデル	歌劇「リナルド」より「私を泣かせてください」	小野寺	柚乃 (Sop.)	経	4
	シューマン	歌曲集「ミルテの花」Op.25 より 第1曲「献上」	岩谷	優希 (Pf.)	桐朋	4
2	ラヴェル	「クーブランの墓」より 第1曲「前奏曲」・第5曲「メヌエット」・第4曲「リゴードン」	廣畑	優太郎	文	3
3	J.S.バッハ	平均律クラヴィーア曲集 第1巻 より 第17曲 変イ長調 BWV.862	大町	和海	文	4
	シューマン	アラバスク 八長調 Op.18				
4	メンデルスゾーン	無言歌集 第3巻 Op.38 より 第2曲 八短調「失われた幸福」	山田	怜奈	聖心	4
5	ブレイスネル	「ピアノのための10の簡単な小品」より 第1曲「おはようのメロディー」	細谷	拓海	上智	4
	カツ=チェルニン	エリザのアリア				
	エイナウディ	ナイトブック				
	ブレイスネル	「ピアノのための10の簡単な小品」より 第10曲「おやすみのメロディー」				

第9部 16:15-17:20

1	J.S.バッハ	平均律クラヴィーア曲集 第1巻 より 第13曲 嬰ハ長調 BWV.858	竹村	樹人	法	4
2	スクリャーピン	ピアノソナタ 第9番 Op.68 「黒ミサ」	田辺	真里	桐朋	4
3	バラキレフ	東洋風幻想曲「イスラメイ」	萩森	秀太	工	M2
4	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第14番 嬰ハ短調 Op.27-2 「月光」より 第1 楽章	松下	祐介	情理	M1
	J.S.バッハ	6つのパルティータ 第1番 変口長調 BWV.825 より 第1曲 前奏曲 ・第3曲 コレンテ・第6曲 ジーグ				
5	ベートーヴェン	ピアノソナタ 第23番 ハ短調 Op.57 「熱情」	恒本	芳樹	工	M2

FP

第2部

2 福田 理仁

ブラームス シューマンの主題による変奏曲 嬰へ短調 Op.9 より 主題・第1変奏・第2変奏・第3変奏・第5変奏・第6変奏・第8変奏・第10変奏・第11変奏・第12変奏・第15変奏

知られざる名曲です。

Op.9という数字が示す通り、この曲はブラームスの初期の作品にあたり、21歳のときに作曲されています。シューマンの小品（Op.99-1）を基とする主題が展開された後、それが様々な形に変奏されていきますが、弾いているこちらが苦しくなるくらい、ひとつひとつの変奏が切なく美しいです。ソナタ、バラードなど、他のブラームスの初期ピアノ曲もそうなのですが、穏やかな曲想の裏側から、それに全く見合わない、心のなかの激しい感情の渦巻きが訴えかけられるように感じられるような曲です。ブラームスの作品は、中期・後期作品になってくるにつれ、聞き手の心に寄り添うような、大人の余裕を持った曲が多くなっていくので、ブラームス若き日のいわば「メンヘラ」的な、自らの感情を吐露するような曲想は、彼の初期ピアノ作品特有のものとなっています。

今回僕は16変奏あるうちから10個の変奏を抜粋で演奏しますが、ひとつひとつの個性異なる変奏の裏側に秘められた心の苦しみ、ほとばしる激情がみなさんの心のなかに流れ入って締め付けるような演奏ができればと思います。

5 中村 優太

芥川也寸志 24の前奏曲 より 第22曲 変口短調

ブラームス 6つの小品 Op.118 より 第6曲 間奏曲 変ホ短調

父・龍之介は1927年に自殺したが、也寸志は父の遺品であるSPレコードを愛聴し、とりわけストラヴィンスキーに傾倒した。兄弟で毎日『火の鳥』や『ペトルーシュカ』などを聴きながら遊び、早くも幼稚園の頃には『火の鳥』の「子守唄」を口ずさんでいたという。

（芥川也寸志『人はさまざま歩く道もさまざま（続）』芸術現代社 より）

第3部

1 中村 優太

小林 祐貴

ドビュッシー「6つの古代のエピグラフ」より 第1曲「夏の風の神パーンに祈るために」・第4曲「クロタルを持つ舞姫のために」

実は初めての前々会長＆前々副会長による連弾です。ドビュッシーの後期の作品がもつ独特の魅力が伝わるような演奏ができれば幸いです。

3 小林 祐貴

J.S.バッハ 半音階的幻想曲とフーガ 二短調 BWV.903

こんにちは。本日は二月演奏会にお越しいただきありがとうございます。

普段はフランスものを弾いていることが多いですが、今回はバッハにじっくりと挑戦してみました。曲名の通り「幻想曲」と「フーガ」の2つで構成されている曲です。「幻想曲」は急速な音階のパスセージやうねるようなアルペジオ、“Recitativ”と記された歌のような部分からなり、技巧的・即興的な印象を受けますが、その中で何度も繰り返される巧みな転調や繊細な響きの変化が美しいです。幻想曲に比べ冷静に始まる「フーガ」は徐々に盛り上がり、最後には左手に畳みかけるようなオクターブ奏法が登場し劇的に終わります。半音階を使った印象的な主題は、出だしの4音“A-B-H-C”がバッハの名前(BACH)を並び替えたものになっています。

実際に弾いてみると、幻想曲の急速な音階の連続など各所の技巧的な難しさに加え、ペダルの使い方や和声の変化の表現、また単旋律で進む部分も多いため1フレーズごと・1音ごとの質にも特に神経を使い、練習には非常に苦勞することになりました。幻想曲もフーガもとても緻密に作り込まれていますが、論理的に構築された作品の中に秘められた苦悩や情熱、バッハの音楽の持つ独特のエネルギーが伝えられるような演奏を目指したいと思います。最後まで温かく聴いていただければ幸いです。

4 渡邊貴弘

ショパン ポロネーズ 第6番 変イ長調 Op.53 「英雄」

ゴドフスキー ショパンの練習曲にもとづく53の練習曲 より 第42番 (Op.25-11 「木枯らし」)



〈チャップリンと仲良く写真に映るゴドフスキー(左)〉

6 安富 湖々

シューマン 幻想曲 八長調 Op.17 より 第1楽章

大学1年生の時にエリック・ル・サージュの音源を聴いて以来、ずっとこの曲に憧れてきましたが、オクターブ連打などパワフルな演奏法に苦手意識があり、なかなか手を付けられずにいました。でも、悔いを残して引退したくないと思ったので、思い切って挑戦してみました。聞き苦しい部分もあるかと思いますが、どうぞ温かく見守ってください。

第4部

1 石橋 颯己

鬼原 里菜

ジョプリン Maple Leaf Rag

(鬼原)

Maple Leaf Rag は、中学生の頃キーボードに入っていたデモ曲を聴いて気に入り、光ナビで覚えた曲でした。それから他のラグタイムも弾いてみたいと思い、スコット・ジョプリンの楽譜を購入したのがピアノを弾くようになったきっかけのひとつです（後にゲーム音楽の演奏にも目覚めることになります）。

5年前の八演では Maple Leaf Rag とファイナルファンタジーシリーズのチョコボのテーマをミックスして演奏したのですが、石橋さんが「昔弾いたことあるんだよね～」と声をかけてくださったんです。ラグタイム好きな方がいるのが嬉しくて「聴いてみたいな～弾いてくれないかな～」と（威圧しつつ）待ちわびていたらなんと連弾という形で実現することになりました。

連弾するにあたって色々な演奏動画を観たりアレンジを考えたりするのも楽しかったですが、何より石橋さんをラグタイム沼に引き込めたのは我ながらかした！と思います。ラグタイムにはカッコいい曲や癖になる曲がまだまだ沢山あるので、石橋さんには今後も弾いてほしいですね。ともあれ、Maple Leaf Rag のカッコよさを活かしたアレンジに仕上がったと思いますので、皆さんもお楽しみいただけたら嬉しいです！

(石橋)

鬼原さんの5年前の八演での演奏がとてもお洒落で印象に残り、「俺も昔弾いたことあるんだよね～（弾けるとは言ってない）」と軽い気持ちで声をかけたのが全ての始まりでした。

連弾も久しぶりで編曲も初めてで練習では新鮮なことだらけでしたが、特に初回練習会で鬼原さんの∞ラグタイム披露会が勃発して「沼」に引き込まれたのはよい思い出です。

自分はゲーム音楽は全く知りませんが、鬼原さんの自由に遊び回る演奏はいつも胸を弾ませて聴いていました。今回、隣で一緒に遊ばせてもらえるのが本当に嬉しく、楽しみです。皆様もしばし肩の力を抜いてお楽しみください。

2 石橋 颯己

ブラームス 4つの小品 Op.119 より 第1曲 間奏曲 口短調・第4曲 狂詩曲 変ホ長調

P会の最後の公式演奏会で弾くと決めていた曲を演奏します。

op.119 第1曲「間奏曲」

P回での演奏は3回目になりますが、演奏時の心理状態や合わせて弾く作品などによって姿を変えるように思えます。

この作品は自分にとって、その時の自分を映す鏡のようで、それだけに一生付き合っていきたい作品の1つです。

情に絆されすぎず、澄み切った空虚さを表現できたらと思います。

op.119 第4曲「狂詩曲」

堂々たる和音から始まり、壮大なスケールを持つ作品です。一方で、その裏には繊細さや翳りも潜んでいます。

例えば、第1曲を特徴づける下降する動機がこの曲の内声やバスに何度も形を変えながら出てきます。この動機は第1曲の空虚さをたたえたまま、和音の重なり・連なりの中でドラマへと昇華していきます。このような両面性を見ると、この作品からは単なる和音の重厚さのみならず、精神的な厚みも感じずにはいられません。

曲自体の着想は早い時期からあったともいわれていますが、ブラームスの内に秘めた屈折が全て華やかな走馬灯となったようなこの小品は、やはり「ブラームスの最後のピアノ作品」に相応しい傑作だと感じます。

4 鬼原 里菜

藤末樹 JEWEL STONE

中野ゆう With My Honesty

矢鴫つかさ 砂上ノ楼閣

□□ここ最近では毎回ファイナルファンタジーシリーズの楽曲を弾いていましたが、今回はスマートフォンゲーム「あんさんぶるスターズ！」より選曲しました。□あんさんぶるスターズ！（以下'あんスタ'）は、2015年より配信されている男性アイドル育成ゲームです。アイドル養成学校を舞台に、プレイヤー自身がプロデューサーとなり、個性豊かなアイドルたちをプロデュースしていきます。もうすぐ5周年を迎えますが人気は衰えず、昨年にはテレビアニメ化し、今年3月には大型アップデートと新たにリズムゲームの配信も控えており、まだまだ目が離せないゲームです。

□□今まで私はアイドルやスマートフォンゲームにはあまり興味がなかったのですが、妹に勧められてアニメを観てみたら物語が深く作り込まれていて面白く、キャラクターも魅力的で、いつの間にかハマっていました。ゲームは一度ハマると大変なんですよ。沼ですね。

□□あんスタには2人～5人で結成される「ユニット」がいくつも存在します。ユニット曲やソロ曲など沢山の素敵な楽曲があるため何を弾こうか…と悩みましたが、ユニットやキャラクターの好みより楽曲自体の好みを優先して3曲選びました。

◆JEWEL STONE

□□優美で華麗な騎士道ユニット「Knights」に所属する鳴上嵐（CV.北村諒）のソロ曲。騎士道…とは程遠いですが、とっても可愛い曲です！このキャラクターは常にオネエ口調で、プレイヤーを妹のように可愛がってくれます。気さくで明るくて可愛いお姉ちゃんです。

◆With My Honesty

□□こちらも騎士道ユニット「Knights」に所属する、朱桜司（CV.土田玲央）のソロ曲。メロディが綺麗で、元気づけられるような曲です！このキャラクターはユニットの中では未っ子ですが、真面目で落ち着いており名家のお坊ちゃまです。お菓子が好きでつい買いすぎてしまうという可愛い一面もあります。

◆砂上ノ楼閣

□□格式高く情熱的なユニット「Valkyrie」の楽曲。切ないながらも美しく、哀愁が漂っています。Valkyrieには斎宮宗（CV.高橋広樹）、影片みか（CV.大須賀純）が所属しています。芸術的な演出、繊細な表現にこだわり独自の世界観を持っているのが特徴です。「砂上ノ楼閣」のサビには高音コーラスが入っていますが、かつてValkyrieに所属していた仁兔なずな（CV.米内佑希）が歌っています。とても美しいので気になった方はぜひ原曲も聴いてみてくださいね。

□□このように新たな沼に引き込まれてしまいましたが、新しいものを楽しめることも、好きな楽曲を弾けることも幸せだなあと感じます。皆さまにも少しでも楽曲の良さがお伝えできたら嬉しいです！

5 羽柴 聡一郎

奥村一 日本民謡ピアノ曲集 第2集 より 第9曲「おてもやん」

ツインツアーゼ 24 の前奏曲 より 第6曲 口短調

今回は民族色の強い選曲にしてみました。

・奥村一作曲 日本民謡ピアノ曲集第2集より第9曲「おてもやん」

奥村一は大正14年生まれ、埼玉県民作曲家で、吹奏楽の分野では作曲家グループ「ニューエイトの会」を立ち上げて活動していたことで知られています。

原曲となっている「おてもやん」は熊本の民謡で、紅白歌合戦でも赤坂小梅によってカバー曲が歌われています。また、JR九州新幹線の熊本駅発車メロディにも使われており、熊本県出身の方には懐かしく感じられるかも知れません。

・ツインツアーゼ作曲 24 の前奏曲より第6曲

スルハン・ツインツアーゼ (სულხან ცხინვაძე) はスターリンと同郷、ジョージア共和国で生まれ、20世紀に活躍した作曲家です。ジョージアの民族音楽を基にした曲を数多く作っており、ジョージアを代表する作曲家の一人として知られています。元々ジョージア国立弦楽四重奏団のチェリストだということもあり、弦楽四重奏曲やオペラ、映画音楽が特に有名なのですが、ピアノ独奏曲も僅かながら残っています。この24の前奏曲もまた、ジョージアの民族色が濃い作品となっています。

6 藤江 教貴

ハチャトゥリアン ピアノソナタ (1976年版) より 第1楽章

ハチャトゥリアンのピアノソナタと言っても、あまりピンと来ない方が多いと思いますが、いかにもハチャトゥリアンの作品らしい、力強く疾走感のある楽曲です。

ハチャトゥリアンは、トウベリシ(現在のジョージアの首都、当時はソ連)生まれのアルメニア人であり、幼少期よりコーカサス地方の民族音楽に大いに影響を受けて育ちました。

私も昨年の夏にユーラシア大陸横断旅行の一環で、コーカサス地方(アゼルバイジャン、ジョージア、アルメニア)を訪れましたが、荒々しくも雄大でどこか優しさのあるコーカサス山脈の風景が、とても印象に残っております。

このピアノソナタもまさにそんなコーカサス山脈のような曲です。是非お楽しみ下さい。

第5部

2 菊地 優里花

藤川 司

ガーシュウィン アイ・ガット・リズム変奏曲

今回演奏するアイ・ガット・リズム変奏曲は、ガーシュウィンが1934年に完成させたピアノと管弦楽のための変奏曲を二台ピアノに編曲したものです。

特徴的な音階を素材として様々な変奏が次々に聞こえてくる、ガーシュウィンらしい楽しい曲になっています。

菊地

リズムだったり跳躍だったりと色々難しい所がある曲ですが、そんな事は気にせず()

2ndに全幅の信頼を寄せて自由に楽しく弾きたいと思います！

藤川

I got rhythm

I got music

I got my man

Who could ask for anything more? (原曲歌詞より引用)

という歌詞に象徴されるように、アイ・ガット・リズムという曲自体が底抜けに楽観的な曲です。

変奏曲ということで趣きは多少変わってはいますが、冷静かつ大胆な「楽しさ」が少しでも伝わる演奏ができればと思います。

第6部

7 佐々 理子

ドビュッシー 喜びの島

本日は、お忙しい中、東京大学ピアノの会2月演奏会にお越しくださり、誠に有り難うございます。

今回私が演奏させていただく「喜びの島」は、ドビュッシーの独特な世界観、恋愛観が影響されていると言われています。「喜びの島」の「喜び」は、「愛の喜び」と言われており、当日、ドビュッシーは、結婚していたにもかかわらず、歌手の女性、エンマに恋に落ちてしまい、イギリスのジャージー島に駆け落ちし、結局、エンマとドビュッシーは結ばれ、結婚することになります。そんな、エンマと不倫旅行中に作曲された曲が、「喜びの島」と言われています、(°ー°)

実際に、ドビュッシーの恋愛観が、「喜びの島」の作曲にどれほど影響を与えたかは、ドビュッシー本人には分かりませんが、曲のクライマックスは、恋愛の泥沼が表現されているように思えてなりません！

今日は、約6分間の、ドビュッシーとエンマの不倫旅行という非現実な時間を、楽しんでいただけるよう、必死に音を奏でます、(; ▽ ;)ノ

第7部

1 中里 灯希

坂本英城 文豪とアルケミスト

史実の夏目漱石が好きです

2 中野 高宏

チャーチル=倉本裕基 いつか王子様が

新人演奏会以来ご無沙汰しております。中野です。最近では東大女子どころか一切の女性の入部を断固として認めない過激派男声合唱団で男どもと好き勝手に歌っています。オリエンテーション委員会にシバかれないかちよっぴり不安です。

ところで、合唱部の部室やピアノの会の会室が駒場にあることもありまして、最近駒場に移住しました。キャンパスが閉館する時間になるまで会室のピアノをポロンポロン弾いているんですが、いやあ、やはり近所迷惑を気にしないで弾くピアノは最高ですね。自宅にいるときは近所の人に配慮して大人しい曲を中心に弾いていたんですが、最近は騒がしい曲にもチャレンジしようと色々な曲を弾いています。今回演奏する曲は猛者揃いの皆さんにとってはそこまで騒がしい曲ではないでしょうが、僕にとっては自宅で演奏することが若干はばかられる程度には騒がしく、けれどもうっとりするような素敵な曲です。

この曲『いつか王子様が』はご存じの方も多いのではないのでしょうか。ディズニーの映画『白雪姫』の劇中歌で、ジャズのスタンダードナンバーとしても有名ですね。今回演奏する倉本さんの編曲は原曲に忠実でありながら、皆さんもご存じの『ある曲』を用いて王子様と結ばれるハッピーエンドを見事に描いた粋なアレンジです。Codaの部分が若干騒がしいので自宅時代はそこを省いて弾いていたんですが、駒場に移住してからは気持ちよくなりながらジャンジャカ弾いています。本当に駒場の会室は最高の環境です。

思い返せばこの曲と僕の馴れ初めは中学時代でしたね。当時ディズニー映画は全く見たことがなくて、なんとなくこの曲が収録されている楽譜を手にとったんですが、楽譜の冒頭に掲載されていた『星に願いを』の譜面を見た瞬間「ビビビビビッ!!」ときて、「この人(倉本さん)はただものじゃないな…」とガキながらに思って衝動買いした覚えがあります。それ以降は英語の受験勉強にディズニーを使うほどディズニーソングにハマって、楽譜屋さんに寄ったらディズニーソングの良い編曲がないか必ずチェックしてるんですが、どれも「お仕事で仕方なくアレンジしました。」みたいな譜面ばかりで、なかなか良い編曲と巡り合えないんですよね…。なにか良いディズニーソングの編曲をご存じでしたら是非教えてください m(__)m

残念なことには、この曲が収録されている『Piano solo best of excellent Disney Vol.1(ヤマハミュージックメディア)』は絶版で、2020年2月2日現在入手するのは大変難しいですが!!実は横浜市立図書館で貸出しているので、横浜市民の方はぜひ取り寄せてみてください!!どの編曲も素晴らしいですよ!!横浜市民じゃない方は…横浜市民になりましょう。。。

提出締め切り直前にやむを得ずアルコールをぶち込み(※注)ノリノリで書いた文章なので支離滅裂な部分もあると思いますが、締め切り時間が迫っているので、もう提出します。乱文大変失礼しました。m(____)m

※注…1年生ですが成人なのでセーフです。

5 田中 碧

リチャード・ロジャース My Favorite Things

ドビュッシー 前奏曲集 第1集 より 第8曲「亜麻色の髪の乙女」

こんにちは、田中碧(みどり)と申します。

今回は二曲、弾かせていただきます。

一曲目の「My Favorite Things(邦名:私のお気に入り)」は、ミュージック『サウンドオブミュージック』の劇中歌で、

最近『そうだ 京都、行こう』のフレーズで知られる JR 東海の CM ソングとしても有名です。

そして今回は、アニメ『坂道のアポロン』のサウンドトラックに収録されているジャズ風アレンジ版を弾きます。

『坂道のアポロン』は主人公の薫とクラスメイトの千太郎が出会い、ジャズを通して様々な友情や恋心が描かれている青春物語で、

作中に多くのジャズナンバーやジャズアレンジの曲が登場します。(ちなみにアニメ版の楽曲を手掛けているのは菅野よう子さんです。)

もちろん、この曲も作中に登場しますし、物語のカギを握る曲でもあるのですが、詳しくは見ればわかります…見てください。

アレンジがかっこよすぎて弾きたいと思い、ネットの力を借りたところ、採譜されている方を発見したので、弾くに至りました。

脳内にドラムを流すといい感じに聞こえると思いますのでぜひ。

二曲目の「亜麻色の髪の乙女」は、こちらも一曲目と同様、一度は耳にしたことがあるであろう有名な曲です。

見開き 2 ページという比較的短い内容の中に、乙女の可憐さや、風景描写を思い浮かべさせるような穏やかな雰囲気を持ち合わせつつも、どこか物悲しい叙情的な曲となっています。

強弱の幅が pp(ピアニッシモ)~mf(メゾフォルテ)という中でどう歌い、表現するのか、とても難しく感じました。

実はクラシック以外の楽曲をこういう演奏会で弾くのは初めてで、とても新鮮な気持ちです。

早いもので次は四年生になります。本演奏会以降しばらく演奏会出れないと思うので、よかったですらお聞きください。後、坂道のアポロン見てください。よろしく申し上げます。

第8部

3 大町 和海

J.S.バッハ 平均律クラヴィーア曲集 第1巻 より 第17曲 変イ長調 BWV.862

シューマン アラベスク 八長調 Op.18

一、

ヨハン・ゼバスティアン・バッハの『Das Wohltemperirte Clavier』は『平均律クラヴィーア [曲集]』という和訳が完全に定着してしまっています。しかし彼が想定していた音律が(十二)平均律でないことは、現在ではもはや常識になっていると言って良いでしょう。彼の音楽に対しては様々な誤解がいまだに根強くあります。私は自分の解釈こそが正しいと主張するつもりは全くありませんが、一つの説得力のある解釈を提示できると思っています。

二、

友人に勧められて『音楽と音楽家』を読み始めたらシューマンを弾きたくくなりました。それにシューマンはもともと私にとって高校時代に好んで弾いていた作曲家でもあります。過去は立ち返る所であり、同時にまた乗り越えるべきものです。螺旋のように、めぐりながら昇って行かなくてはなりません。もっとも現実にはそう簡単に常に上へと進むことはできないのですが。

5 細谷 拓海

プレイスネル「ピアノのための10の簡単な小品」より 第1曲「おはようのメロディー」

カツツ=チェルニン エリザのアリア

エイナウディ ナイトブック

プレイスネル「ピアノのための10の簡単な小品」より 第10曲「おやすみのメロディー」

今回演奏する四曲は全て1950年代後半に生まれた作曲家によるものです。戦前から萌芽を見せていた、所謂“現代音楽”が本格化した時代でもあり、一般的には不協和音や不規則なリズムに満ちた訳の分からない作品ばかりが生み出されたと思われがちですが、1970年代以降は前衛の停滞が叫ばれるとともに、伝統的な和声や形式に回帰する動きが見られるようになり、調声音楽に慣れた我々の耳にも馴染みやすい作品の作り手が徐々に現れました。また、純音楽ばかりでなく、映画やドラマなどの楽曲も手がけるマルチな作曲家が大勢現れたのも特徴です。今回はそんな、多彩な活躍を見せる新調声音楽の旗手たちのピアノ作品を演奏したいと思います。

プレイスネル：『ピアノのための10の簡単な小品』より、第1曲「おはようのメロディー」、第10曲「おやすみのメロディー」

ズビグニエフ・プレイスネル（Zbigniew Preisner, 1955 - ）は、ポーランドのクラシック・映画音楽の作曲家です。特に、同国の映画監督クシシュトフ・ケシロフスキの大半の作品の音楽を手がけたことで有名で、『ピ

アノのための 10 の簡単な小品』は 1996 年に亡くなった彼に捧げられました。ブレイスネル特有のリズムが透明な筆致で鮮やかに描き出されており、メロディアスな曲だけでなくアンビエント・ミュージック的な作品も含まれているのが興味深いです。「おはようのメロディー」と「おやすみのメロディー」は作品集の最初と最後に対をなしている作品で、イ長調のゆらぎの中を静かにメロディーが進んでいく様子は“美しい”の一言に尽きます。

(なお、“簡単な”と銘打っていますが、全然簡単じゃないです。)

カツ＝チェルニン：エリザの Aria

エレナ・カツ＝チェルニン (Elena Kats-Chernin, 1957 -) は、ソビエト連邦 (現：ウズベキスタン) のタシュケント出身の、オーストラリアの作曲家です。今回取り上げる 3 人の中では最もクラシカルな作風の持ち主で、特にオペラとピアノ曲が高く評価されています。

今回演奏する「エリザの Aria」は、アンデルセンの童話『野の白鳥』を原作とする、チャイコフスキーの『くるみ割り人形』や『白鳥の湖』、他にもプロコフィエフ、ストラヴィンスキーなどロシア圏の作曲家によるバレエ作品の強い影響下の元に執筆されたバレエ『ワイルド・スワン』中の一曲で、ラン・ランが度々コンサートで取り上げ、2007 年にはイギリスのロイズ TSB 銀行のテレビ CM に使用されるなど、カツ＝チェルニンの最も有名な作品となっております。

エイナウディ：ナイトブック

ルドヴィコ・エイナウディ (Ludovico Einaudi, 1955 -) は、イタリアの作曲家です。音楽院時代はルチアーノ・ベリオに師事しつつも、ビートルズの『リボルバー』に感銘を受けて、イージー・リスニングやヒーリング・ミュージックの作り手の道に進んだ異色の経歴の持ち主です。大家として有名で、現在までに発表した 10 枚のアルバムは計 150 万枚以上の売上を記録し、2019 年には「DAY1」から「DAY7」まで割り振られた 7 つのアルバムを 7 ヶ月に渡ってリリースする「セブン・デイズ・ウォーキング」と言うプロジェクトを行うなど、現在も積極的に活動している作曲家です。日本での知名度は今一つですが、2011 年公開の映画『最強のふたり』の音楽を手掛けているなど、知らず知らずのうちに彼の音楽を聞いていた方は多いかもしれません。

今回演奏する「ナイトブック」は、2009 年にリリースされたアルバム『ナイトブック』のタイトルナンバーで、ごく限られたモチーフの繰り返して緊張感ある世界を作り上げている秀作です。

第9部

4 松下 祐介

ベートーヴェン ピアノソナタ 第14番 嬰八短調 Op.27-2 「月光」より 第1楽章

J.S.バッハ 6つのパルティータ 第1番 変ロ長調 BWV.825 より 第1曲 前奏曲・第3曲 コレンテ・第6曲 ジーグ

昨年の五月祭以来、J.S.バッハのパルティータ1番とベートーヴェンの月光ソナタしか人前で弾いていないこととなります。時の流れが恐ろしく速く感じられますが、バロック・古典派の弾き方や聴き方が身に付いてきていれば良いなと思います。

ベートーヴェンのピアノソナタ14番「月光」は駒場祭で第2・3楽章を弾いたのでやはり第1楽章も弾きたいということで選んだものです。第1楽章だけで完結させられるような内容のある演奏にしたいですね。

J.S.バッハのパルティータ1番の3曲はコンクールで弾いたものです。バロックの妙味を出せるようにしっかり演奏したいと思います。

5 恒本 芳樹

ベートーヴェン ピアノソナタ 第23番 へ短調 Op.57 「熱情」

こんにちは！ 修士2年の恒本芳樹と申します。ご来場いただいた皆様、本当にどうもありがとうございます。

個人としては今回の演奏会にてピアノの会からは引退になるのですが（いきなり個人的な話ですみません）（笑）、かれこれ6年間、所属できて本当に楽しかったです！ 仲良くしてくれた人たち、本当にどうもありがとうございました！

演奏としてはまだまだかとは思いますが、今回は、これまで支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを込めて演奏します。そのわりには激しい選曲となってしまいましたが（笑）、もともとベートーヴェンのソナタを弾けるようになりたくてピアノを始めたので、少しでもお楽しみいただけたら幸いです！

東京大学ピアノの会

二月演奏会

日時

2019年2月16日(日)・17日(月)

場所

16日：すみだトリフォニーホール

17日：大泉学園ゆめりあホール

主催

東京大学ピアノの会

(<http://www.p-kai.net>)

会長

福田 理仁

(連絡先：mailto:rihito-fukuda@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)

プログラム・表紙作成

武井 瑛貴

次回の演奏会は2020年3月7日(土)に大田区民ホールで行われる2014年度入会性によるOB・OG演奏会です。

皆様お誘い合わせの上、ぜひお越しください。